

## 独：ロブスト社 フリクション・シャフト

+ 巻き乱れ・巻きムラを諦めていませんか?

フィルム・複合ラミネートフィルム・フォイル・粘着テープなどの巻き取り工程において原反製造工程で生じるウェッジに生じる内部張力のバラツキや墓材・コーティングなどの厚みの違いは、結果として巻き取り長さの違いを生じ、巻き取り品質だけでなく生産効率をも低下させる問題とされています。これは、個々の巻き取りロールに異なるレベルの張力が存在する結果です。

というのも、ほんの少し巻き取ったロールでも、その巻き長さの違いが原因でロール中心部がきつかったり、たわみが生じてロールの巻き品質を悪くし、ウェッジの破れ・モツレの発生につながりかねません。

“ROBUST” フリクション・シャフトは紙管やプラスチックコアに広幅と狭幅の巻き取りロールにも高水準の巻き取り品質を各素材に応じて実現してくれます。

+ 構造概説

1本のシャフト上に、幅80mmのプラスチック製フリクションエレメントが連続配置されており、各々内部にスチールリングを持ち、互いに独立して回転するようになっています。

メインシャフトには3つの溝(モデルFW76)/9つの溝(モデルFW152)があり、個々の溝にゴム製のフラットチューブ上にブレーキライニングがセットされています。

圧搾空気がフラットチューブに注入されると、ブレーキライニングがフリクションエレメント内部のスチールリングを押し上げ、個々のフリクションエレメントが独立したドラムブレーキの様に働きます。こうして、様々な幅と径のロールを1本のシャフトにて同一張力で巻き取ることを可能にしました。

日本エス・アンド・エイチ株式会社

本社：〒339-0021 埼玉県さいたま市岩槻区末田 21-2  
TEL:048-798-8846 (代表) FAX:048-798-8839  
E-mail:info@nihon-s-and-h.co.jp